

### ● 試験調査・企業ヒアリングを通じて企業の回答可能性を検証

※生産物分類の改定（建設・サービス品目）における新規品目は、売上計上が少なくなると想定される品目除き措置

	R3品目数	統合数	分割数	R8試験調査品目数案
製造業	1785	267	155	1617
卸売業、小売業	194	46	67	186
建設業、不動産業、物品賃貸業	75	6	8	73
飲食サービス業	6	0	0	6
医療、福祉	20	0	2	22
サービスA	63	9	18	72
サービスB	84	11	0	73
サービスC	172	18	28	170
(参考) 試験調査対象外				
農林漁業	16	0	1	17
鉱業、採石業、砂利採取業	36	6	7	34

※統合数：統合（廃止含む）により減少した品目数を記載（2→1の場合は1）

※分割数：分割（新規含む）後の品目数を記載（6分割した場合は6）

※サービスA（「F電気・ガス・熱供給・水道業」、「H運輸業、郵便業」、「J金融業、保険業」、「Q1複合サービス事業（郵便局）」）

※サービスB（「M1宿泊業、飲食サービス業（宿泊業）」、「N生活関連サービス業、娯楽業」、「O教育、学習支援業」）

※サービスC（「G情報通信業」、「L学術研究、専門・技術サービス業」、「Q2複合サービス事業（協同組合）」、「R2サービス業（政治団体、宗教を除く）」）

### ● 具体的な品目については別添一覧のとおり